

病院長名	丸井 伸行
所在地	〒455-8530 名古屋市港区港明 1 丁目 10 番 6 号
交通案内	地下鉄名港線「港区役所駅」徒歩 7 分 金山 25 系統 金山-労災病院前-港区役所または野跡 名港 16 系統 野並車庫-労災病院前-名古屋港 港巡回 港区役所-労災病院前-多加良浦

□ 病院の特徴

名古屋南部に存在する、病床数 524 床の総合病院です。

28 診療科をかかえ、ほぼすべての診療科をカバーしております。

内科ローテート研修において長年の実績と多くの Generalsit を輩出してきた歴史を持ちます。

この内科ローテート研修を総合診療としてモディファイした上で、連携施設として在宅診療・家庭医療としての豊田地域医療センター、半田中央病院、小児総合診療としてあいち小児保健医療総合センター総合診療科とタッグを組みました！名古屋で総合診療医になりましょう！

□ 研修プログラムの特徴

当院の**総合診療プログラム**は 2024 年に開始となった新しいプログラムです。現状総合診療プログラムの基幹病院として人気のあるプログラムの病院は中規模のいわゆる“コミュニティホスピタル”であると思います。そういった規模での病院での研修を希望される先生方が多いと感じています。もちろんそういった視点は総合診療医として重要かつ不可欠の視点であるため、当院は総合診療プログラム・および在宅医療のメッカとして人気の高い“豊田地域総合医療センター”および、“半田中央病院・半田ファミリークリニック”（当院出身の医師が総合診療医として実地診療を行っています）と提携を結んでおり、そのいずれか、ないしはいずれもで総合診療Ⅰの研修を行っていただきます。小児はあいち小児保健医療総合センターの総合診療とタッグを組んでおり、Generalsit としての視点で研修を送っていただきます。

基幹病院である当院は総合診療Ⅱの部分を担当します。当院を基幹とする総合診療プログラムの最大の特徴は、当院が長年多くの Generalism を持った内科医を育成するために提供してきた内科ローテートプログラムを総合診療研修のためにモディファイしつつ研修を送ることができる、という点です。どの科をローテートしていても「総合外来」や「救急外来」を担当し、ER セットアップ・外来セッティングでの研修を日々行います。それらを日々猪飼とともに振り返り、病棟診療についても日々フィードバックを行います。総合診療医として必要な点をインプットできるような研修を提供するために指導医・プログラム責任者と密な意思疎通を図れる工夫をしています。研修を過ごす各々がなりたい総合診療医、理想とする総合診療医、活躍したいフィールドごとの理想の総合診療医・・・そういった様々な希望にあわせてプログラム責任者（猪飼）とともに研修プログラムを組みます！いつでも相談ください。



□ 主な連携施設

- ・豊田地域医療センター 総合診療科
- ・半田中央病院 総合診療科
- ・あいち小児保健医療総合センター 総合診療科

□ メッセージ

指導医 （総合診療科 / 内科（リウマチ膠原病腎感染症内科） 副部長 猪飼 浩樹）

各々の様々な希望にあわせてプログラム責任者（猪飼）とともにモディファイしながら研修プログラムを一緒に考えていくことが可能です。

また、その都度方向修正が可能であることを特徴としプログラムを構成としています。（詳しくは当院 HP からプログラムを参照ください。）

各々の希望が「循環器では心不全の管理を数多く診療したい」「神経内科では変性疾患を多く経験したい」「腎臓内科では高齢腎不全のSDM、在宅腹膜透析を見越して腹膜透析を実地で経験多くしたい」「将来働きたいシーンには膠原病専門医が不在・・・そういった疾患の危ない点、気を付けなければいけない点を多く経験したい」「整形疾患なども学びたい！」などなど・・・希望に応じた研修を送ってほしい！

それを叶えるためにプログラム責任者は働きます。ぜひ当院で都市部における病院総合診療医を目指してみませんか？



□ 募集要項

・採用予定人数	2人
・給与／月額	約 775,000 円（当直手当等諸手当含む）
・当直回数／月	休日日直・当直併せて 3 回／月
・当直料／回	21,000 円
・その他	
・応募連絡先	担当者 臨床研修センター 大野 電話番号 052-652-5511 E メール kenshui@chubuh.johas.go.jp